

事務事業名		スポーツカレンダー作成事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課
	政策	3 スポーツを軸とした人々が集まるまちづくり					担当係	管理係		担当課長名	関口 吉丸
	施策	1 生涯スポーツ・競技スポーツの振興とスポーツ環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生涯スポーツの推進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	15061	一般	10	5	1	スポーツカレンダー作成事業					
	事業区分						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
事業計画	単年度繰り返し		事業期間	年度～ 年度		根拠法令 条例等	任意的事業・義務的事业業		任意的事業		
							実施方法		直営		
							事業分類		広報・広聴・啓発事業		
						リーディングプロジェクト		該当			
						市長マニフェスト		3-14			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)

事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)		平成28年度実績(平成28年度に行った主な活動内容)					
・年間のスポーツ・レクリエーション大会の日程・会場等を掲載したスポーツカレンダーを作成し、市ホームページにて公開、体育施設・公民館にて配布(4月)。		・施設利用に関する日程調整会議(1月)、庁内印刷によりカレンダー作成(3月)、市ホームページにて公開、体育施設・公民館にて配布(4月)。					
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
カレンダー作成数		枚	49,000	48,000	3,000	3,000	3,000
ホームページに公開		回			1	1	1

② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)

市民。		対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(見込)
		人口	人	123,182	122,582	121,522	120,683	120,683

③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)

目的		成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
・スポーツカレンダー作成し、市民が生涯スポーツレクリエーション活動に関心を持ち、スポーツレクリエーションの振興に繋がる。		1週間に1回以上スポーツをしている成人市民の割合		%	40.7	40.6	38.5	42.0	45.0

④ 結果(どのような結果に結びつけますか?)

スポーツ・レクリエーションに親しんでもらう。		上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(目標)
		週に1回以上スポーツ・レクリエーションに親しんでいる市民の割合	%	40.7	40.6	38.5	42.0	45.0

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(実績)		28年度(実績)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円	191		159		12		4		4	
	事業費計(A)	千円	191		159		12		4		4	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			消耗品費	191	消耗品費	159	消耗品費	12	消耗品費	4	消耗品費	4
	人件費	人	2		2		2		2		2	
のべ業務時間	時間	200		200		200		200		200		
人件費計(B)	千円	778		788		779		768		768		
トータルコスト(A)+(B)	千円	969		947		791		772		772		

事務事業名	スポーツカレンダー作成事業	担当部	観光スポーツ部	担当課	スポーツ立市推進課	担当係	管理係
-------	---------------	-----	---------	-----	-----------	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	・事業開始年度不明。年間のスポーツ大会の会場・日程が重複するため、調整会議を行なった結果をスポーツカレンダーとして作成するようになった。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	・年々大会数が増加してきた。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	・平成16年度まではスポーツカレンダーを回覧していたが、議会の質問の中で回覧では周知は出来ないので、全世帯に配布すべきと意見があり平成17年度より全世帯に配布となった。現在のペーパーレスの風潮や情報通信機器の普及率から考え、平成27年度から全戸配布をやめ、市ホームページにて公開、体育施設・公民館にて配布することとした。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	・現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	理由・改善案	・この事業により大会に選手として参加或は、レクリエーション大会の参加者として、また大会の応援として参加するなど様々であるが、何らかの形でスポーツ・レクリエーションに触れる結果となるため、市民のスポーツ振興につながることから施策体系には結びつく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	理由・改善案	・本課が佐野市体育協会等の体育関係団体を通し、佐野市全体のスポーツレクリエーションの行事を把握できることから事業化してきた。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	理由・改善案	・平成17年度より全戸配布としていたが、現在のペーパーレスの風潮や情報通信機器の普及率から考え、平成27年度より全戸配布をやめ、市ホームページにて公開、体育施設・公民館にて配布することとした。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	理由・改善案	・市ホームページにて公開することにより、全市民への浸透が図られている。ペーパーレス化したことにより事業費の大幅な削減につながっている。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業名	
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	理由・改善案	・全戸配布をやめたことにより、紙代、印刷等の事業費の大幅な削減が図られており、これ以上削減の余地はないと考えられる。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	理由・改善案	・該当年度当初までにホームページ上に情報をアップし、その後、窓口・体育施設等で配布するのみの事業であり、受益者負担はなじまない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)		
	・体育協会専門部レクリエーション協会加盟団体等までの大会行事を範囲とする網羅的なスポーツ行事の予定表が他に無いことから廃止・休止は難しい。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					